

# 第 1 章

## 園の環境・体制・園児数

ベネッセ教育総合研究所主任研究員 邵 勤風

---

第 1 節 園の環境や設備、機器

第 2 節 園の体制

第 3 節 園児数・定員充足率

---

第1節

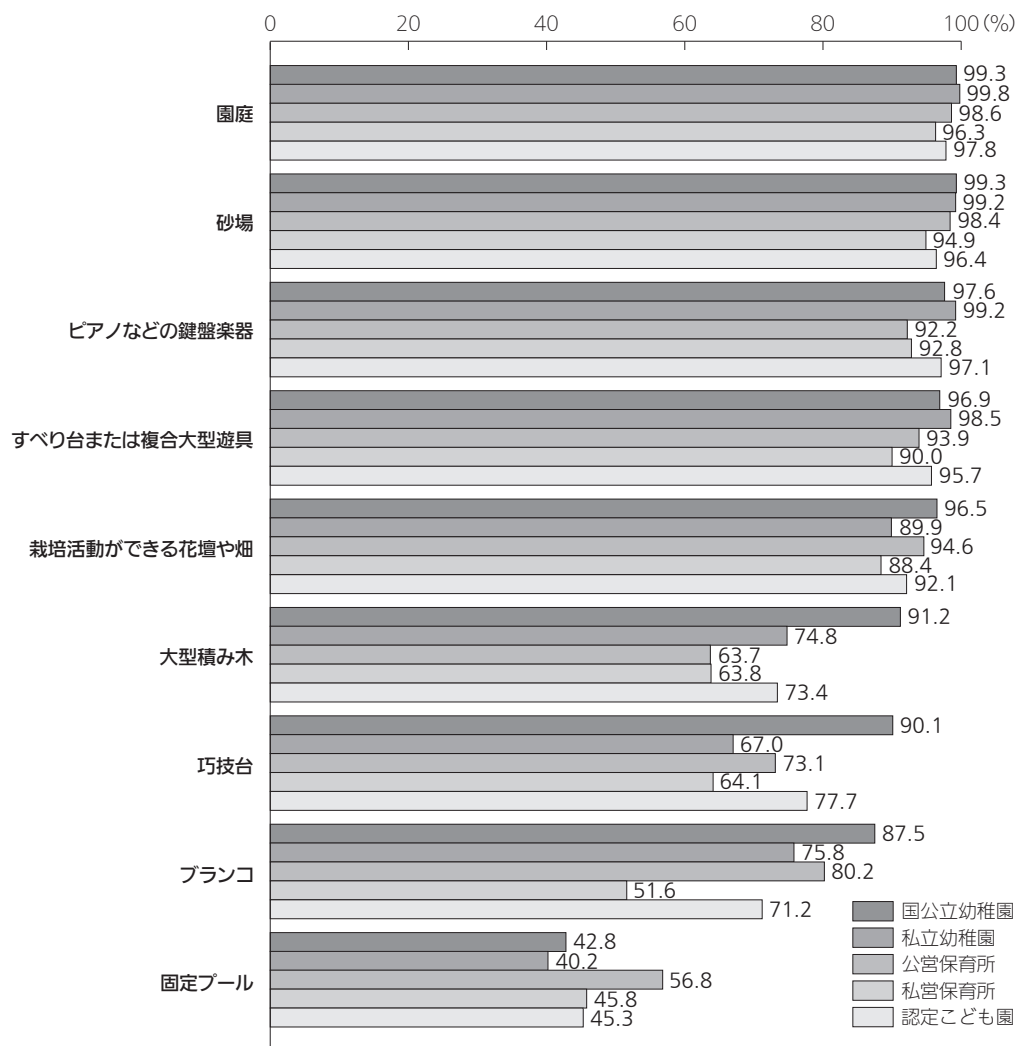
# 園の環境や設備、機器

「園庭」「砂場」「ピアノなどの鍵盤楽器」といった環境や設備はどの園も設置率が高い一方、専用部屋は園の区分によって、設置率に差がある。また情報機器では、「園長専用のパソコン」が6割～8割と、高い比率であるが、園児が使えるパソコンやタブレットになると、ほとんどの園は設置していないことがわかる。

図1-1-1は園で有している環境や設備について、園の区分別にまとめたものである。「園庭」「砂場」「ピアノなどの鍵盤楽器」「す

べり台または複合大型遊具」「栽培活動ができる花壇や畑」では、どの園の区分もほぼ9割以上の園が設置している。「大型積み木」「巧

図1-1-1 園の環境や設備（園の区分別）



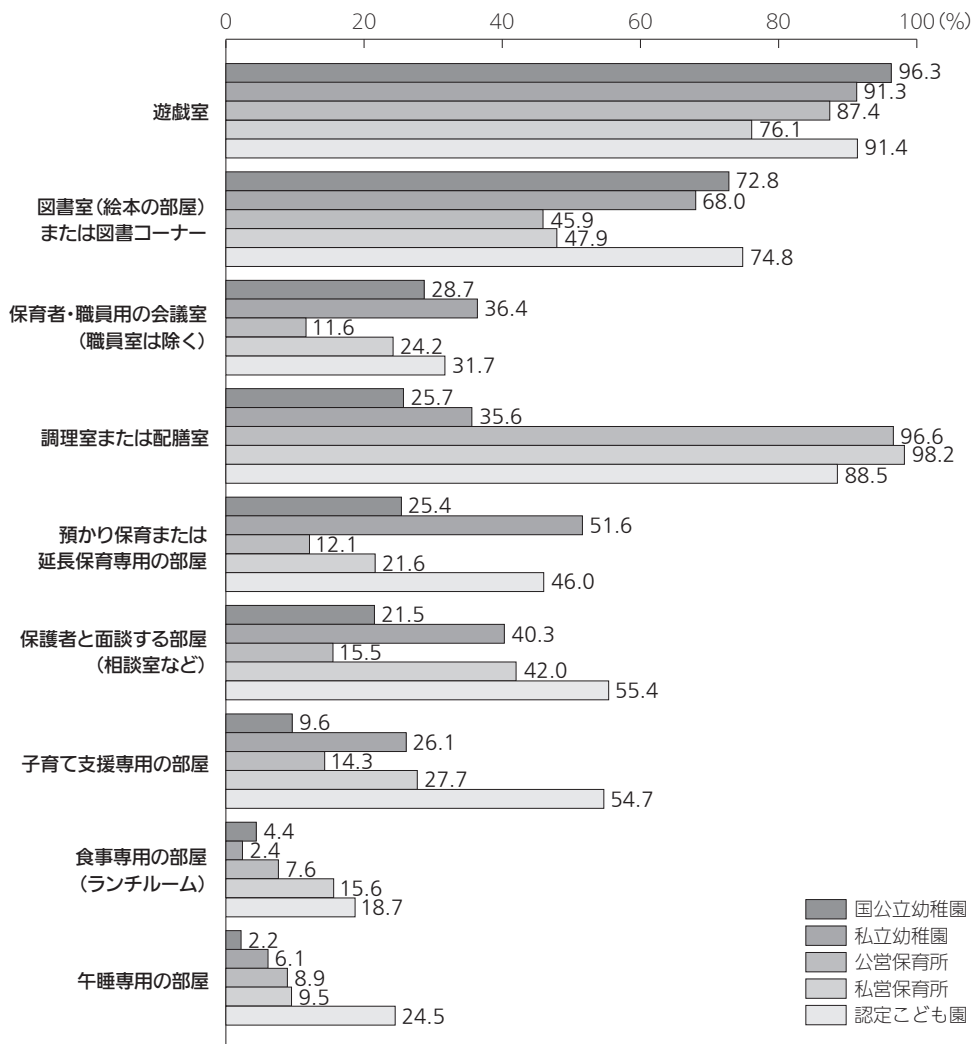
注) 複数回答。

技台」「ブランコ」「固定プール」は園の区分によって、設置率にかなりの差がある。特徴としては、「固定プール」を除いて、国公立幼稚園はほかの園より全般的に設置率が高い。「固定プール」は公営保育所がもっとも高く、5割を超える設置率となる。「ブランコ」は私営保育所がもっとも低く、5割にとどまる。2、3歳児のいる保育所では、危険性もあり、またスペースの確保が難しいため、設置率が低いものと思われる。一方ほかの園は7割～9割弱となる。

園が設置している専用の部屋をみると（図

1-1-2）、「遊戯室」は園の区分による差があるにしても、7割～9割の園が設置していることがわかる。「図書室（絵本の部屋）または図書コーナー」の設置率は国公立幼稚園、私立幼稚園、認定こども園では7割前後であるのに対して、公営・私営保育所は5割を下回る。「調理室または配膳室」は認定こども園では、約9割、公営・私営保育所では95%以上が設置している。「預かり保育または延長保育専用の部屋」は私立幼稚園と認定こども園では4割～5割の設置率である。「子育て支援専用の部屋」では認定こ

図1-1-2 園が設置している専用の部屋（園の区分別）



注) 複数回答。

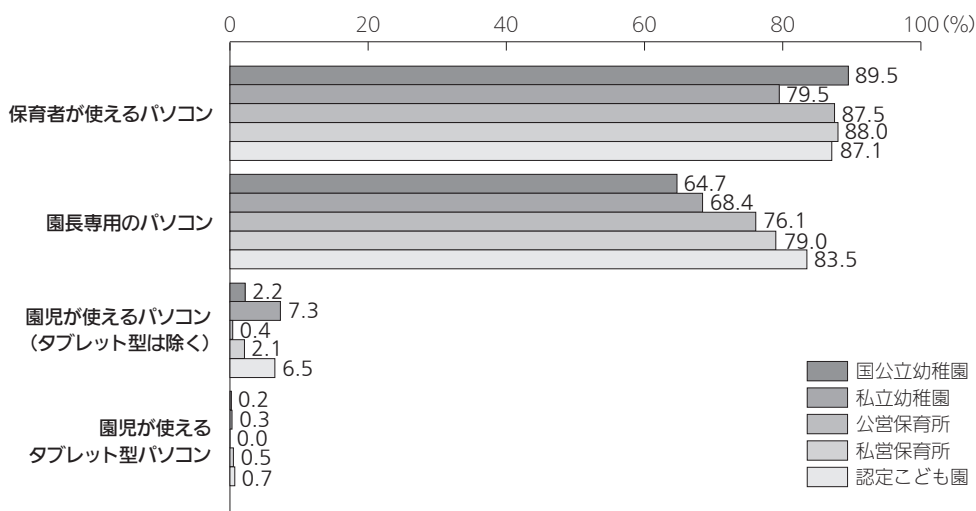
## 第1章 園の環境・体制・園児数

ども園の設置率がほかの園よりはるかに高い。認定こども園が地域の子育て支援の役割を担っているためであろう。専用部屋の設置率をみると、幼稚園、保育所、認定こども園がそれぞれもっている特徴や義務付けられていることによる影響が大きいのではないかと考えられる。

園が設置している情報機器を園の区別にまとめたのが図1-1-3である。「保育者が使えるパソコン」は私立幼稚園が79.5%

で、ほかの園に比べて低い数値ではあるが、全体的にどの園も8割弱～約9割と、高い設置率といえる。「園長専用のパソコン」は認定こども園がもっとも高く、83.5%で、国公立幼稚園がもっとも低く、64.7%となっている。「園児が使えるパソコン（タブレット型は除く）」は1割未満で、「園児が使えるタブレット型パソコン」はほとんどの園が設置していないと言ってもよい。

図1-1-3 園が設置している情報機器（園の区別別）



注) 複数回答。